

2022年3月3日

利用者様・ご家族様

関係者 各位

社会福祉法人京福会 理事長 田畑陽一郎
特別養護老人ホーム寿山荘ランチさきたま センター長 荒木 朝子

新型コロナウイルス感染者に関するお知らせ（第一報）

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、特別養護老人ホーム寿山荘ランチさきたま（特養定員29名、ショートステイ10名、2階建・ユニット型特養）の入居者様5名様及び職員2名が新型コロナウイルスに感染し、クラスターが発生いたしました。感染拡大を防ぐ観点から感染が判明した経緯を下記の通りご報告いたします。

2/28（月）1名の入居者様が16:00に38.3℃の発熱があり、17:40に抗原検査を実施したところ陽性反応が出たため保健所に報告。1名の陽性反応を受け、2階の2ユニットの入居者様18名（1室空床）および看護職員2名、介護職員10名の抗原検査を実施したところ、最初に陽性反応が出た方と同じユニットの入居者様4名と職員1名、隣のユニットの職員1名も陽性であることが分かった。

これを受け2階フロアを感染区域とするゾーニングを行い、職員はヘアーキャップ、フェイスシールド、マスク、手袋、ガウン着用で業務にあたることとした。

3/1（火）入居者様5名と職員2名は那須塩原市内の医療機関でPCR検査の結果、7名全員の陽性が確認された。保健所による電話での聞き取り調査で同じユニットの入居者様5名が濃厚接触者に該当し、職員は濃厚接触者にあたらないとの指導があった。発症日は3/1となり、3/11までの10日間が療養期間となるが症状によって2,3日延びる見通し。入居者様5名のうち1名に酸素投与を開始。職員2名は自宅療養中。クラスター発生のため栃木県による感染対策に関する指導を依頼している。

なお1階の特養の入居者様、ショートステイの利用者様、そのほか全職員に抗原検査を実施し全員の陰性が確認された。

3/2（水）同じユニットの入居者様2名および介護職員1名がPCR検査の結果、陽性であることが判明した。この時点での感染者は入居者様7名および職員3名の合計10名。栃木県感染対策支援チームの訪問があり、感染拡大防止に関するご指導をいただいた。

以上ご報告いたします。

皆様におかれましては多大なるご心配とご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。

今後も感染が拡大しないよう全力で対応にあたります。

謹白